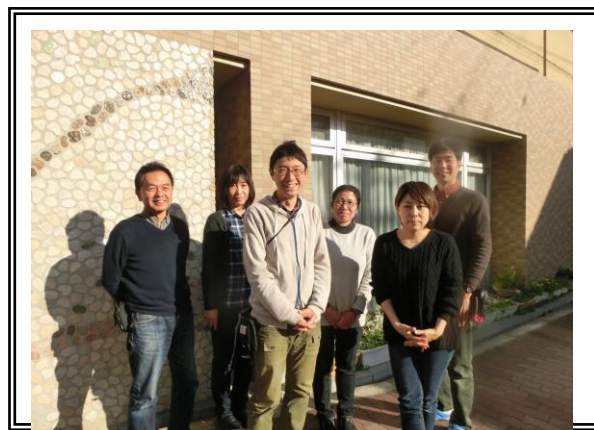


【2016 年度の総括】

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)	前年比
収入	24,509	92.1	⬇️
支出	23,455	101.3	➡️
経常収支差額	1,054	30.5	⬇️

評価：ケアマネ欠員補充の遅れが収入減につながる。



② 職員配置と研修（職員数は 2017 年 1 月現在）

2016 年度当初は定員 1 名減で推移。9 月に 1 名採用。年度末に管理者退職予定で、2017 年 1 月に 1 名採用した。入れ替わりあり。内外の研修には取り組み、事例検討会に事例を提供した。

③ 事業内容

2016 年 4 月、事務所は住吉総合福祉センターよりなごみ内に移転した。前年度末での退職者の補充がしばらくできず 8 月までケアマネ 4 名で対応した。本来のケアマネ業務と共に、なごみ受付業務をこなす。前半期はケース数は漸減の状態であったが後半期は急激にケース減となっている。理由は入院者、死亡者の増、また更新で要介護→要支援になるケースが続出していることも挙げられる。

【2017 年度の計画】

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	25,630	➡️	ケアマネ 1 名減（2016 年度も実質減の期間があった）を前提にした予算収入とする
支出	18,704	⬇️	職員も減になるため

② 主課題

男性 1 名女性 3 名の体制に減員となるが、収入は 2016 年水準の維持をめざす。ご利用者をはじめ、各包括支援センターやサービス事業者から信頼され高く評価される事業所を目指す。

③ 年間事業計画（予定）
